

入院診療計画書 開腹手術を受けられる患者様へ

婦人科 氏名		様	ID	病名				
月日	/	/	/	/	~	/	/	退院後の療養の注意
経過	入院日(手術前日)	手術当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2~5日目	術後6日目	退院日	
検査			・心電図・血圧計を装着します	・朝に採血をします		・朝に採血をします ・退院診察(内診)後医師から説明があります		＜退院後の療養上の留意点＞ ・退院後外来にて診察を行います ・退院時に次回受診の予約票をお渡しします
処置	・ネームバンドを付けます	・必要時 ~~浣腸~~ をします	・血栓予防のフットポンプを装着します ・酸素吸入します	・歩くことが出来ればフットポンプをはずします		・傷の処置(抜鉤)があります		
注射		・点滴を始めます ・袖のある下着やブラジャーは脱いでください		・点滴終了となります				・退院後初めて受診される場合はプラスチックの診察券で受付し、予約票は婦人科外来窓口へ提出して下さい
全身管理	・体温・脈拍・血圧測定をします(6時・14時・19時) ・前日の6時から24時間の尿と便の回数を朝の検温時に伺います ・朝夕、医師の回診があります ・必要時両足の周径計測をします。		・手術翌日までモニター監視、出血・痛みの観察を行います					
内服	・入院時はすべてのお薬を持参して下さい(薬の説明書も)	・指示がある薬だけを内服して下さい	・中止薬の再開確認をします		・痛み内服薬でコントロールできようになったら、背中チューブを抜きます			
食事	・夕食は食べられます	・ ~~絶飲食の時間を正しく守ってください~~	・手術後3時間後より吐き気がなければ水分を飲んでもらいます	・朝から食事が開始になります				
安静度	・特に制限はありません	病棟内まで歩行出来ます。	ベッド上安静になります。体の向きは変えられます。	・徐々にベットを上げ坐位になり座れたら看護師と一緒に歩きましょう。病棟内歩行できます。	病棟内まで歩行できます。背中のチューブが抜けたら、制限なく歩行できます。	制限なく歩行できます。	制限なく歩行できます。	・土・日と祝日は休診ですが必要な場合は救急外来で対応します。 ・退院後、具合が悪い・調子が悪いなどの症状に関して心配な場合には下記に電話をしてください
清潔	・入院当日、入浴してからおいで下さい ・おへその中もきれいにしてください ・爪を切りマニキュアは落として下さい			・蒸しタオルで体を拭きます	・背中の痛み止めのチューブが抜けたらシャワー浴ができます。			
排泄		・入室前に排尿すませましょう	・手術室で麻酔が効いてから尿の管が入ります	・歩行出来たら尿の管を抜きます。				大崎市民病院 0229-23-3311(代)
指導	・入院時オリエンテーション ・術前・術後オリエンテーション ・手術予定時間を説明します	・入室前には、アクセサリ―・コンタクトレンズ取り外しの出来る義歯は外して下さい ・貴重品は必ずご家族の方に預けて下さい	・看護師より安静や飲食についての説明があります	＜硬膜外カテーテルの取り扱い＞ ・背中より痛み止めのチューブがはいってきます。 ・重要な薬剤が入ってますので乱暴に扱わないでください ・常に紐を首から掛けポケットに大切にしまっておきましょう		・看護師が手術後の生活について説明します	・午前中に退院して頂きます ・会計伝票は10時頃出ます	
その他	・手術・麻酔承諾書を提出して下さい 「特別な栄養管理の必要性 有・無」	＜ご家族の方へ＞ 手術中は病室または病棟ラウンジにて待機してください 手術後、医師より説明があります				・生命保険の書類は退院日決定後、1階新患受付診断書窓口へ提出して下さい ・休日・祝日の場合は前日に概算が出ます	* 退院おめでとう ございます *	* 忘れ物などの問い合わせは入院された病棟へお願いします。 

注1 退院までこの用紙は大切に保管してください。
注2 病名などは、現時点で考えられるものであり今後検査・手術などを進めるにあたり変わります

主治医

担当看護師

(本人または家族)